

## 化学教育 FD/IT 活用研究委員会平成 21 年度第3回委員会議事録

- I. 日時：2009 年 10 月 10 日(土) 13:00 から 15:00 まで
- II. 場所：私立大学情報教育協会事務局会議室
- III. 出席者：伊藤委員長、及川委員(13:30 まで skype での参加)、掘合委員、  
幅田委員、小林委員、井端事務局長、森下、恩田

### 1. 前回議事録承認

前回議事録案が提出され、承認された。

### 2. 検討事項

#### (1) 化学教育における学士力の到達目標およびコアカリキュラムのイメージの検討・修正

前回までの委員会で作成された化学教育における学士力の到達目標およびコアカリキュラムのイメージ案について、委員から事前に提出されていた意見を参考にしながら審議した。「化学物質」という語句は適切ではないとの意見があり、「物質」という語句に統一した。また、必要以上に詳しい記述は各大学での教育内容を限定してしまう恐れがあるので、ある程度自由度を持たせた記述にした方が良いとの意見が出され、より一般的で簡潔な記述に一部修正して原案を決定した。なお、この議論の中で、「一般レベル」は専門分野に化学を（まったく）含まない学生向けであることを確認した。

#### (2) 測定方法の検討

委員長がまとめた素案資料に基づき各項目の測定方法について、(1)で決定した化学教育における学士力の到達目標およびコアカリキュラムのイメージとの整合性を検討しながら審議した。実験科目、卒業研究指導、ゼミナール等の到達度・達成度の判定方法についても意見を交換し、委員会としての原案を別紙のようにまとめた。なお、到達度・達成度の判定・測定方法は、「測定方法」に用語を統一することにした。

#### (3) 原案に対する意見収集について

(1)、(2)で作成した化学教育における学士力の到達目標、コアカリキュラムのイメージ、測定方法の原案を化学のサイバーFD 研究員（約 270 名）に配信して意見を収集し、集計結果を参考にして次回委員会（11 月 9 日(月)17:00～）で最終案を作成することを確認した。

以上